

天王森泉館とサバ社を巡る

日時：2月15日(土) 9:00～9:15 集合

コース：相鉄いずみ中央駅(WC)→佐婆神社→いずみ中央駅(WC)→長福寺→中之宮左馬神社→宝心寺→密蔵院(WC)→鯖神社→天王森泉公園(昼食・WC)→東泉寺(WC)・琴平神社→富士塚城跡→下飯田左馬神社→相鉄ゆめが丘駅(解散：15時頃)(約8km)

① 佐婆神社	源満仲と木花咲耶姫が祀られている。勧請年代は不明であるが、天保6年に社殿を修復した際の棟札が残っている。 通称「へつついさま」と言われていた。
② 長福寺 (臨済宗)	泉小次郎親衛が道場として創建し、後に円覚寺の僧が開山した。 山門横には守護神として祀った須賀神社があり「和泉の天王さま」として親しまれ、7月のお祭りの神輿の「おわたり」は近郷に知られている。
③ 中之宮左馬神社	祭神は源満仲で、中和泉地区の鎮守さま。和泉の神社の中では一番広い境内地を持っている。文化13年(1816)と天保6年(1835)の棟札が残されている。境内には木食観正碑、庚申塔、西南の役の忠魂碑がある。 市名木古木指定のシラカシがある。
④ 宝心寺 (浄土宗)	起源は泉小次郎が菩提寺として建立した禅寺。その後慶安4年(1651)に領主の松平勝左衛門昌吉が浄土宗の寺として再建し宝心寺とした。境内には廻化地藏尊と岩舟地藏尊が並んで祀られている。その他門前の車塔、殿墓、市名木古木指定のイチョウ、イトヒバなどがある。
⑤ 密蔵院 (真言宗)	創建年代は不詳だが、開祖は祐海上人と言われる。本尊は秘仏の願行作不動明王像。境内には、板碑、木食観正碑がある。
⑥ 鯖神社	祭神は源満仲、通称下和泉下分の鎮守さま。慶長年間(1596～1615)に勧請したと言われる。元禄2年(1689)に社殿修復の棟札が残されている。また天保7年(1836)に神祇管領であった占部朝臣良長が「鯖大明神」の額を奉納している。
⑦ 天王森泉公園 (昼食)	公園内の天王森泉館は、明治44年(1911)清水製糸場本館として建設され、平成9年に公園整備の際、製糸工場本館の姿を再現して天王森泉館と名づけられた。公園の拠点施設として利用され、平成10年1月横浜市認定歴史的建造物に選ばれている。
⑧ 東泉寺 (琴平神社)	以前は境川沿いにあったが、度重なる水害で、天正18年(1590)頃、現在地に移されたという。鎌倉市曹洞宗龍宝寺の末寺。山門前の樹齢400年大イチョウは市名木古木に指定されている。 隣接の琴平神社は、東泉寺が移転建立された天正18年(1590)頃、水難治水の守護神である金比羅神を祀って建立されという。
⑨ 富士塚公園 (富士塚城跡)	源頼朝が石橋山に兵を挙げた時、平家側の一関東総大将、大庭景親に従いながら、頼朝を助けた飯田五郎家義の館跡と言われている。
⑩ 下飯田左馬社	祭神は源義朝、平安末期に飯田五郎家義が勧請したとも、小田原北条時代に領主川上藤兵衛が勧請したともいわれ、天正18年(1590)に地域の鎮守さまとして社殿を修復したといわれる。境内には、市名木古木指定のイチョウ、堅牢地神塔、庚申塔などがある。

コースは道幅・歩道が狭いところがあるので、横に広がらないようにご協力をお願いします。

次回案内

海老名の桜と史跡巡り

2020年3月28日(土) 相鉄 さがみ野駅 改札口前 9時00分～15分

会員募集中 ! *問い合わせ先* せや・ガイドの会 竹見 (☎090-3900-6469)まで。

ホームページ「せや・ガイドの会」[検索] <http://www7b.biglobe.ne.jp/~seya-guide/index.html>